

⑫ 公開実用新案公報(U)

平3-125675

⑨ Int. Cl.⁵

B 62 D 5/04

3/02

F 16 H 55/24

識別記号

庁内整理番号

9034-3D

6573-3D

8012-3J

⑬ 公開 平成3年(1991)12月18日

特

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全1頁)

⑭ 考案の名称 電動式動力舵取装置

⑮ 実 願 平2-35612

⑯ 出 願 平2(1990)4月2日

⑰ 考 案 者 藤 井 忠 晃 埼玉県東松山市神明町2丁目11番6号 自動車機器株式会社松山工場内

⑱ 考 案 者 錦 織 裕 埼玉県東松山市神明町2丁目11番6号 自動車機器株式会社松山工場内

⑲ 出 願 人 自動車機器株式会社 東京都渋谷区代々木2丁目10番12号

⑳ 代 理 人 弁理士 神崎 真一郎

㉑ 実用新案登録請求の範囲

ステアリングホイールに連動させて回転可能に軸支したステアリングシャフトと、電動モータに連動させた小径傘歯車と、上記ステアリングシャフトに設けられて上記小径傘歯車と噛合する大径傘歯車とを備えた電動式動力舵取装置において、

上記大径傘歯車を上記ステアリングシャフトに軸方向のみに相対移動可能に取り付けるとともに、大径傘歯車とステアリングシャフトとの連結部の少なくとも一方を弾性部材で被覆し、さらに

上記大径傘歯車の歯部と上記小径傘歯車の歯部とを相互に近接する方向に付勢する付勢手段を設けたことを特徴とする電動式動力舵取装置。

図面の簡単な説明

図は本考案の一実施例を示す断面図である。

1……電動式動力舵取装置、3……ステアリングシャフト、11……大径傘歯車、11b……スプライン部、12……小径傘歯車、14……電動モータ、17……皿ばね(付勢手段)。

